

A コース

プレミアムな九州の旅 小京都「日田」と自然豊かな耳納北麓で感じる 実りの秋【4日間】

江戸時代から続く昔ながらの町並みや豊かな水と自然に囲まれた大分「天領日田・水郷日田」を訪れます。

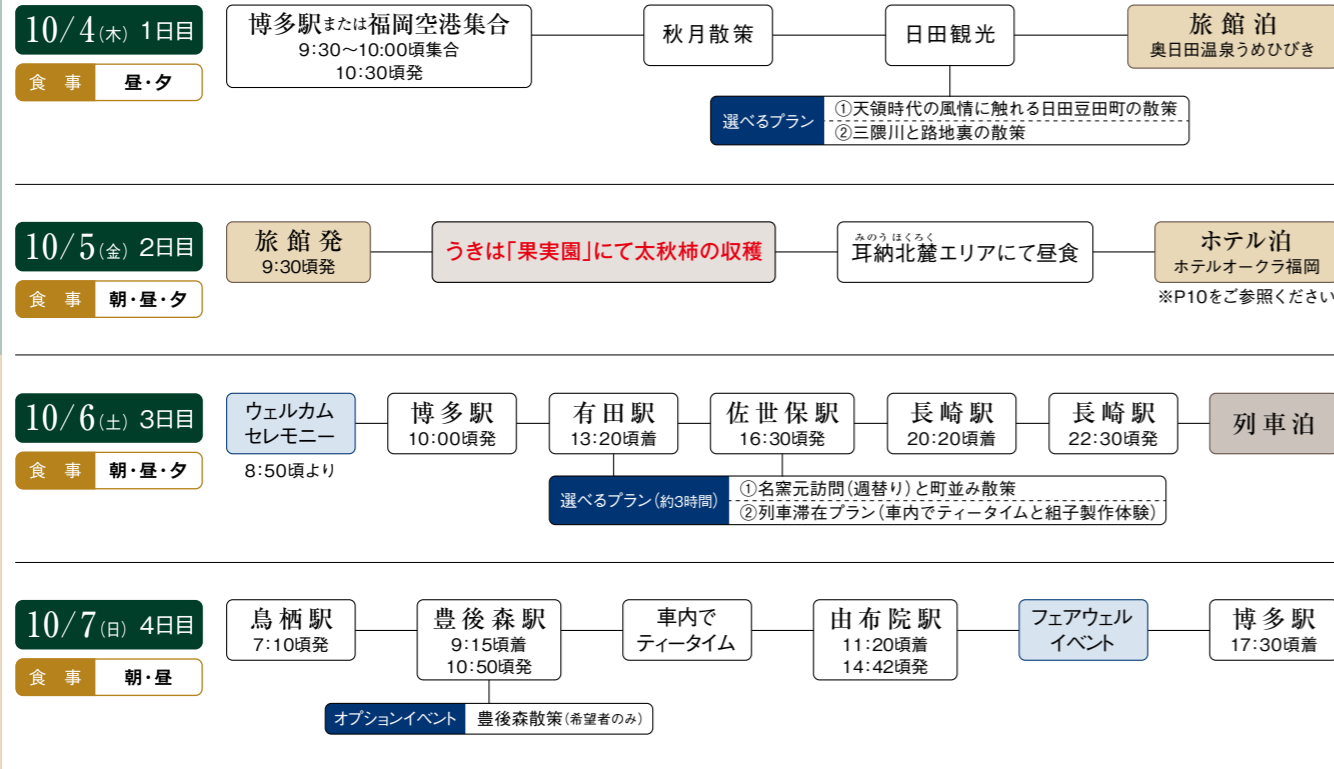
また、ワインの産地で名高いフランスのボルドー地方と似た地形・地質を持つ「耳納北麓」エリアでは様々な農産物、フルーツが実ります。フルーツの宝庫「うきは」では、秋の実りの「フルーツ狩り」をお楽しみください。

そして、いよいよ3日目・4日目は「ななつ星in九州」にご乗車いただきます。



出発日 2018年10月4日(木)出発

旅行日程・運行ルート



※上記の旅行日程は、変更になる場合がございますので予めご了承ください。

ご旅行代金 (おひとり様あたり)

「ななつ星」 客室タイプ(列車)	ご宿泊(1日目)		ご旅行代金		
	旅館(奥日田温泉)	客室タイプ	3名様1室利用の場合	2名様1室利用の場合	1名様1室利用の場合
スイート(12室)	うめひびき	お宿アラックス和洋室(12室)	—	650,000円	950,000円
DXスイートB(1室)		お宿スイートと洋室または竜峡離れ和洋室(2室)	715,000円	745,000円	1,100,000円
DXスイートA(1室)		745,000円	785,000円	1,150,000円	

※2泊目(ホテルオークラ福岡)はラグジュアリーツインまたはデラックスツインのご利用となります。

旅の見どころ

日田 (大分県日田市)



大分県北西部に位置し、江戸時代から幕府の直轄地「天領」として栄えてきた歴史があります。九州最大の河川「筑後川」の上流にある三隈川に沿って温泉宿が立ち並び、四季折々「屋形船」で舟遊びが行われる「水郷」の町、また、町人文化が栄え伝統と暮らしが息づいた古い町並みが残る豆田町など、日田は九州の「小京都」とも呼ばれています。



今回は、地元のガイドによるご案内で秋の日田の町をゆっくりと散策をお楽しみいただけます。

うきは (福岡県うきは市)



福岡県南東部に位置し、大分県との県境にある「うきは」は、「耳納連山」の北の麓に果樹園が広がり、いちご、もも、ブルーベリー、なし、ぶどう、柿など、年間を通して芳醇なフルーツが実り、これらフルーツ農園では、「フルーツ狩り」を楽しむことができます。おいしい水、肥沃な土壌、そして太陽のめぐみ、そしてフルーツのおいしさの秘密を探れば、生産者の皆さまの「慈悲の心」にたどり着けるのではないのでしょうか。今回の訪問の季節は秋、「実りの秋」に果樹園の農園を訪問し、自然の中で「柿(太秋柿)」の柿狩りをお楽しみください。



1日目ご宿泊のご案内

奥日田温泉 うめひびき



大分県日田市大山に2017年11月にグランドオープンした宿。天領「日田」の奥座敷である大山は、梅の郷でもあり、宿から眺める景勝地「響溪谷」は、中国の水墨画のようです。また、宿の風呂はこの溪谷に面しており、絶景を眺めながらのんびりとご入浴をお楽しみいただけます。



また、食事は、地元の梅でつくられた梅酒の食前酒にはじまる「梅の養生膳」をご用意。梅干しは医者いらずの食物と言われ、心にも身体にもよい食事をご提供いたします。